



議会だよ!

はとやま

No. 160
2023.5.1発行

1度くればわかる。人も風景も温かいまち!
鳩山町制施行40周年記念事業プロジェクトチームの皆さん (取材記事はP18)

3月定例会報告

22に注目!

特集「予算	22に注目!	2~3
定例会報告・町長に問う! 総括質疑2議員が登壇		
予算質疑等	4~7
町政を問う! 一般質問11議員が質問...		9~15
常任委員会レポート	16
一部事務組合議会報告	17
スーパックス 鳩山町制施行40周年記念事業プロジェクトチームの皆さん		18
編集後記・議会クイズ	18



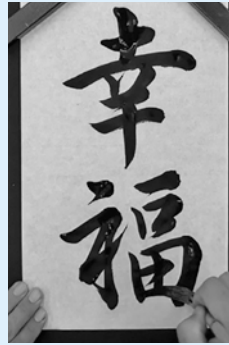
期待すること。 課題と考えること

予算審査特別委員会にて審査しました。質疑、そして議員間で自由討議をして、評価すべきところ、問題点や課題について意見を出し合いました。議員一人ひとりの予算に対する思いをお知らせします。

福祉で幸福度ナンバー1を 持続可能に！

関根 清隆 議員

空き家対策、給食の無償化、高齢者や子育て世代への福祉充実、実に予算を割り当て、移住者が住みたくなる町にすれば人口も増え、幸福度ナンバー1も持続できるのだが……



あなたにとって幸福とは？

自主財源の獲得を早期に

石井 徹 議員



企業誘致の早期実現へ
無印鳩山流通センター

これまでこの議会の財政健全化の提言に対し、起債上限設定を1億5千万円としたことは評価できるが、住民としては何もしない予算と感じている。今年度は今後の自主財源獲得に向けた企業誘致やふるさと納税、そして移住推進策にしっかりと取り組み、早期の実現を果たすべきである。

ふるさと納税を使って 給食の補助事業

中山 明美 議員

令和5年度は一部補助だが、継続し、早期の無償化実現を望む。



がん患者の外見サポート
がん患者のアピランスケア用品購入費助成
医療用ウィッグ等の助成は、治療による外見の変化等の悩みに対処し、支援するもの。社会参加の後押しになる。

身の丈に合った行政運営を！

日坂 和久 議員

借金（町債）依存体質から身の丈に合った行政運営に戻し、無駄のない計画事業・経常事業で、福祉関連の政策を充実させようとする予算である。



鳩山「ならでは」の魅力づくりも……

人が集まる鳩山町にしていこう

小鷹 房義 議員

全体としては良いと思う。町の活性化にどう使うか。辻川を整備し、町外の人を呼び込み、歩いて、見て回る。それを評価したい。



「ちよくま」の隣を流れる辻川再生事業に期待

子育て・お年寄りに、 さらなる予算を

森 利夫 議員

町の借り入れ金を減らすことは望ましいが、子育て支援や、お年寄りの日常生活支援と北部地域活性化事業予算は、しっかりと確保して。



北部地域活性化事業の1つ
辻川改修工事流域

一般会計予算討論

〈賛成〉

子育て支援に力を入れた予算になった。医療的ケア児訪問看護業務など、配慮がなされている。まちづくり応援基金を繰り入れての学校給食費の補助事業は、少子化対策を考えた評価できる。

また、がん患者のアピランスケア用品購入費助成は、社会参加の後押しになる。

(中山)

財政健全化を進める中で、可能な事が盛り込まれた堅実な予算。全額ではないが、給食費補助は英断。今後、国や県の施策と併せて無償化を検討してもらいたい。

小さな町だからこそ目の行き届いた施策展開ができる。さらに住民の声が受け止められることを期待する。(野田)



令和5年度 当初予算

ここに注目

反対

松浪 健一郎 議員

シルバー人材センターの剰余金が3300万円もあるのに、毎年同じ530万の補助。働いているシルバー会員の給与アップや待遇の改善等、適切な予算の執行を望む。町民の税金なのだから、大切に使うて欲しい。



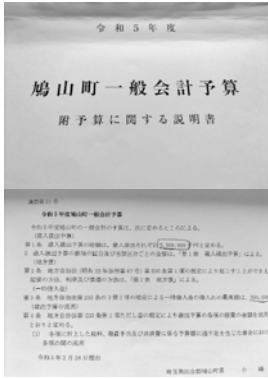
シルバー人材センター事務所がある多世代活動交流センター

埼玉西部クリーンセンター

稼働の年

小川 唯一 議員

町の予算は530900万円。ゴミを苦に予算。考えましたね。覚えやすいです。



行政と議員の責務

石井 計次 議員



災害ごみ仮置場

無を問わず最優先事項と考える。誰もがこの町で安心して暮らし続けられる共生のまちづくりのために最大限の努力を。

昨年7月12日の大雨被害を今後の教訓として、住民の生命財産を守る。財源の有

予算に対して思う事

根岸 富一郎 議員

非常に消極的な予算だと思っている。財政調整基金等を使って、地方創生事業ができるのではないか。



耕作放棄地対策

人と環境にやさしい取り組みを

野田小百合 議員

給食費補助や医療的ケア児訪問看護業務、がん患者アピランスケア用品補助などが盛り込まれた。

また気候変動・環境問題は大きな課題だが、足元からの地道な取り組みであるごみの減量化に取り組むことも評価すること。生ごみキエロ（鶴ヶ島市HPより）



町独自の少子化対策を

大賀 広史 議員

教育費に重点を置いた予算として、一定程度評価するが、他市町がそれぞれ少子化施策を進める中で、町独自の取り組みを始めなければ、取り残されてしまう。幼稚園で給食を実施し、幼小・中学校無償化とすれば注目を集める。



もっと元気の出る給食を！

〈反対〉

全体として、前年比マイナス6.5%と消極的だ。財政調整基金等使って地方創生事業などを行うべきだ。例えば、防犯カメラの設置、耕作放棄地対策、危険木伐採事業、橋りょうの長寿命化計画等の経費など積極的に取り入れ人的に足りなければ職員を増やすべきだ。（根岸）

北部地域の箱もの建設も概ね完了し、約50億円の負債が残った。返済のため財政は厳しいが、今まで控えられていた福祉政策の充実を期待した。しかし、給食費の無償化はできず、消滅可能性都市と噂されているが、空き家対策、移住推進への予算計上等が満足いくものではなかった。予算の組織配分方式が重要課題への取り組みを阻害している。（関根）

北部地域活性化と焼却施設建設に伴う地元対策の第1期事業に、当初予算を大幅に上回る事業費を費やしてしまった。

借入金（約70億円）の返済を優先しすぎて、移動弱者の日常生活支援や子ども・子育てのための予算が少くない。

少子高齢化対策に、より多くの予算を充たすべきだ。（森）



無償化への一歩が 町が学校給食費2000円補助 一般会計予算総額 53億900万円

第1回定例会

4年間の議会を振り返って

議長 大賀 広史

第18期鳩山町議会としての4年間は、議会改革を強く進めてきました。議員の資質向上のために有志勉強会を発足し、合計33回開催しました。

令和2年度予算議会では、財政健全化と起債残高減少の取り組みに関する決議を全会一致で可決し、その後、鳩山町議会初の予算決算審査特別委員会を設置し、委員間討議で争点を明確にし、執行部に提言・要望しています。

令和3年度は町職員の不正事件が発生し、議会は調査特別委員会を設置しました。この年の決算審査特別委員会では賛成者なしの不認定でした。

議会が議案等を白紙委任とせず、議員それぞれの立場で改革に取り組んで来た4年間でした。

令和5年第1回定例会が、2月28日から3月13日の14日間にわたり開催されました。町長からの提出議案は、専決処分承認に関するもの2件、条例の制定に関するもの10件、指定管理者の指定に関するもの1件、令和4年度一般会計並びに特別会計等の補正予算の議定に関するもの7件、令和5年度一般会計、特別会計及び企業会計予算の議定に関するもの6件、人事案件に関するもの1件の合計27件で、全て可決、承認、同意されました。また人事案件の推薦につき意見を求められ同意されました。議員発議が2件提出され、可決されました。また請願が1件提出されましたが、不採択となりました。

町長に問う!

総括質疑 2議員が登壇

予算審査特別委員会の設置に先立ち、令和5年度の一般会計予算案について、町長・教育長に総括的な質疑を行いました。議員本人が要約し、執筆した原稿を掲載しています。

大賀 広史議員

問 大雨等浸水対策事業における重郎橋付近の冠水対策は。

答 冠水注意看板設置を県と調整中。又、冠水検

問 嵐山町のワールド工業(株)の無人通行止め装置、シートシャッターの企画

を県知事が説明を受けた。ぜひ県に要望してみても

答 開発中とのこと導入実績等を注視する。

問 2月29日のクリーンセンターはとやまの落成式典で、施設立地自治体の

首長としての挨拶がなかった。これまでのお詫びやお礼の言葉を述べる

べき機会ではなかったか。

答 私は主催者の一人であり、謝意は鶴ヶ島市長が代表して挨拶を述べた。今後地元を訪問する予定

根岸富一郎議員

問 国庫補助金等の執行残について使い道は。

答 国庫補助は、自治体で、基金に積立てることはできない。

問 執行残はどうする。

答 予見できない設計変更もある。

問 マイナスシーリングとは、何か。

答 シーリングとは、財政で使用する言葉。一定の率を減じた予算額。当

町は、一般財源枠配分方式を実施している。

問 町職員は「必死に予算を余らせよう」としているのではないか。

答 「コスト意識を持っている」と考える。

予算審査 特別委員会

- 1日目 一般会計予算
- 2日目 特別会計予算
- その後、議員だけで自由討議
- 3日目 討論・採決

予算審査 特別委員会 1日目

令和5年度 一般会計予算

歳入

農村センター

問 選挙等以外で、どんな活用方法を考えたのか

答 特産品開発を担う施設であり、活用を図りたい。

企業版ふるさと納税

問 3千万円計上している。企業にも税制優遇等のメリットがある。企業へどのように寄附をお願いするのか。

答 企業版ふるさと納税取り扱い業者に、成果報酬型での仲介を依頼する。

歳出

辻川整備事業

問 北部地域活性化事業における第2期計画に位置づけた辻川整備事業は、どのようにすすめるのか

答 東山沼及び上熊井農産物直売所の西側、水辺の広場整備等を5年の計画期間において、2億円をかけて実施する予定。

まちづくり応援寄附金

問 給食費補助の財源は、ふるさと納税とのことだが、いくら充当するのか

答 1310万円。

問 寄附を行う人が使途を指定して寄附している。使途ごとに管理しているのか。

答 6つの使途が指定でき、これに基づき給食費や英語教育などに充当し

ている。ホームページ等で公表している。
個人番号カード等

交付事業

問 587万円だが、進捗状況と目標は。

答 令和5年2月末現在で、交付枚数8071枚、交付率60.7%。受け取りにきていない方、申請中の方2032人すべてに交付すると交付率76%。目標は100%をめざす。

子ども医療費

問 高校生までの窓口払いの無償化を始めたが、子ども医療費における高校生相当の増額分予算は198万円。今年度の半期分にも満たない額ではないか。

答 高校生年齢相当の実績がなく、令和3年度の中学3年生で計算した。不足が生じるかもしれない。

はとっこ出産祝金

問 町が新生児1人に対し、5千円を支給するのか。

答 県が実施する1万円分のギフトボックスを送ることに併せて、一般財

源から支給する。国庫補助事業の出産・子育て応援給付金とは別に実施する。

がん患者

アピアランスケア用品

購入費助成

問 内容や対象人数は。

答 上限額1万円、1人1回限りで2人分計上。

問 希望者が多かった場合はどうするか。

答 なるべく希望に応えるように対応したい。

ごみ減量化

パイロット事業

問 事業内容は。

答 クリーンセンター立地自治体としてごみ減量化に取り組む。ごみ減量化等推進委員報償(6万円と生ごみキーロ6基分の購入経費19万8千を計上

農村公園

問 整備されて美しい公園だが、活性化のための事業に使えないか。

答 特に考えていない。南比企業跡群の国指定史跡化となれば、庁内プロジェクトチームが立ち上がる予定もある。どういう活用が可能なのか、検討を重ねていく。



活用がはかれるか 農村公園

県道岩殿岩井線の改良工事

問 重郎橋の架け替えを含む県道岩殿・岩井線の道路改良工事に伴う用地取得費等に関して、来年度から県予算に組み替えられた。難航していた用地交渉事務等も町の手を離れ、県が主体的に行うことになるのか。

答 引き続き県と町で覚書に基づき事業を続けていく。



急がれる県道岩殿・岩井線道路改良工事
すぐに冠水する重郎橋

老朽空き家等除却費

問 250万円だが、予算を増やしても良いのではないか。

答 令和4年度から10年間で、居住誘導区域内の老朽空き家を対象に除却する事業計画。1件当たり限度額50万円。10年間で2500万円を目標としている。

問 対象区域を拡大してはいいかがか。

答 居住誘導区域内の空き家の解消を図り、居住を誘導していきたい。一定の効果が得られた後に、検討事項としたい。

簡易型冠水検知センサ

問 簡易型冠水検知センサ使用料48万円。どこに設置するのか。

答 昨年の大雨災害での冠水場所を中心に設置場所や設置方法について検

討っていく。

テニスガーデン

問 補修について予算計上されているか。

答 体育施設管理費・需用費・消耗品費として34万3千円計上している。

学校等医療的ケア児訪問看護業務

問 228万円だが、どのような体制で臨むのか。

答 看護師が学校を訪問し、ケア児に対して医療行為を行う。該当児童の気持ちを考え、同じ看護師に訪問してもらい、特別支援の支援員も同席するなど、複数の目で適切な医療行為を実施するよう考えている。

放課後子ども教室

問 放課後子ども教室運営委員会委員報酬費は、今年度当初予算に計上しているのに、なぜ委員会を開催していないのか。

答 学校との協議など様々な課題があり、遅れてしまったが、令和4年度末に開催したい。



放課後子ども教室が始まる今宿小学校校舎

学校給食

問 給食センターにおいて、物価高騰の影響はどのようなか。

答 影響はある。給食費を値上げし、公会計に移行したので、何とか乗り切っている。

今後物価高騰が予想を許さない状況なので、動向を注視しながら献立を考えていく。



給食配ぜん中（鳩山小学校3年生）

公債費

問 元利償還金が上昇し続けているが、公債費はいつ減少に転じていくのか。

答 昨年10月に作成した「中期財政見通し」から推計すると令和5年度が増加のピークとなる見込み。

予算審査特別委員会 2日目

国民健康保険特別会計予算

問 出産育児一時金が50万円だが、何人見込んでいるのか。

答 全体では40人だが、国保では6件。

〈反対討論〉

財政調整基金は税金である。納税者に返す必要がある。（根岸）

後期高齢者医療保険特別会計予算

〈反対討論〉

傷病ごとに自治体で対策が取れないことはよくない。（根岸）



介護保険特別会計予算

問 施設介護サービス給付費が7900万円減額されているが理由は何か。

答 コロナの影響なのか、給付費が不安定な状況。状況を注視しながら予算計上した。

今後、国から交付される介護保険調整交付金が大きく影響してくるので、介護保険料が低額になるように取り組んでいきたい。

〈反対討論〉

支払準備基金は税金である。納税者に返す必要がある。（根岸）

自由討議



■デジタル田園都市国家構想交付金

本来はアプリを含めたDX化の一環として地域の問題解決や魅力の向上を目指すべきだ。単なるサーバー入れ替えに必要な資金確保だけが目的となっており、望ましい事業計画がないことは残念である。

■防犯カメラ

3月1日に発生した戸田市の中学校の刺傷事件もあり、犯罪の抑止力向上のため、小中学校の正門付近にも設置すべき。

■ふるさと納税を利用して給食費の補助

給食費の補助事業に、ふるさと納税を利用するのは思いつかなかった。良い考えと思うが、持続性が気になっている。企業版ふるさと納税の動向を注視したい。

■空き家対策と移住推進

今後、特定空家の認定により、解体したり、必要な整備を行ったりするための予算を計上しておくべき。また、移住推進の施策も見当たらず、今まで通りである。環境を改善し、人口増のために空き家対策あるいは移住推進施策を積極的に示していくべき時ではないか。

■上熊井農産物直売所の管理代行料

・2300万円だが、これほど経費がかかるものなのか疑問だ。
・人件費増額等の措置であり、5年契約なので変更等は難しいが、施設の有効活用等については、指摘していく必要がある。

■予算編成方針と学校体育館のLED照明

子育て支援は重要な施策が求められるはずだが、実際の予算の中では、学校の照明をLED化することが子育て支援の一部と位置付けられている。子育て支援はより直接的に子育て世代へ働きかけ、充実するための政策であるべきで、極めて政策が貧しいと感じる。

専決処分

一般会計補正予算
(第9号)

ため池改修事業



改修中の北ヶ谷沼

定だ。

問 1100万円の内訳は。

答 設計変更に伴うもの630万円、工期の延長等に伴う増額分470万円を計上した。

一般会計補正予算
(第10号)

多世代活動交流センター

問 多目的集会所の利用状況は。

答 令和3年度264件2315人。令和4年度2月まで、580件、2361人。

地方交付税

問 地方交付税の増額はいつ分かったのか。もう少し住民要望が実現できたのではないか。

答 12月13日だ。交付を受けたのが12月であったため事業実施が難しかったが、令和5年度では住民サービスに活用したい。

通学・通園バス

問 安全確認システム設置工事は。

後期高齢者医療保険
特別会計補正予算
(第3号)

積立金が多い。5年度内に保険税を返還することを求める。
(根岸)

〈反対討論〉

国民健康保険特別会計
補正予算(第4号)



安全装置が設置される幼稚園バス

答 送迎バスの安全装置の義務化に伴うもの。内閣府の送迎バスの置き去り防止を支援する安全装置リストがあり、それに適合している装置を設置する予定。

〈反対討論〉

令和4年10月1日から一定の所得のある被保険者について、窓口払いが2割負担となった。これは大変なことだ。
(根岸)

介護保険特別会計
補正予算(第3号)

〈反対討論〉

令和3年度の準備基金は、3億5000万円もあつた。1741万円も基金へ返せた。納税者にそれぞれ納税した分を返却すべきだ。
(根岸)

消費税のインボイス
制度の実施中止を
求める国への
意見書を
求める請願書

〈反対討論〉

インボイス制度は消費税を平等に課するものである。請願では、

①「税負担」とあるが消費税は国民に平等に課されるべきものであり、小規模事業者だけの税負担とは言えない。
②「事務負担」とあるが簡易課税制度を利用すれば負担はない。
③「事業者が取引から排除される」とあるが、課税事業者として申請すれば、排除されない。
当制度が実施されれば、町に配分される消費税も増えることになる。
(関根)

〈賛成討論〉

今まで通りに取引するには1000万円までの事業者も課税事業者となり消費税額を払う。免税業者のままであれば、あらゆる「経済的取引」から締め出すような危険性ははらんでいる。
多くの小規模事業者の経営悪化を招き、帳簿記載事項の見直しや財務管理システムの整備など実務作業・コスト負担が発生する。
(根岸)

議会の個人情報
保護に関する条例

消費税導入当初3000万円の免税。今は1000万円に縮小した。税は累進性であるべき。取引先まで影響し、多くの廃業者を出す恐れがある。長引くコロナ禍と物価高騰で、市民も事業者も大変。今は、課税強化ではなく減税だ。
(野田)

〈反対討論〉

改正個人情報保護法が令和5年4月1日に全面施行されることに伴い、地方議会は法の適用除外となる。鳩山町議会として個人情報の適切な取扱いを引き続き確保するため、条例を制定するもの。
(根岸)

自治功労者表彰を受賞

全国町村議会議長会の表彰規程に基づき、町村議会議員として15年以上在職し功労のあった、日坂和久議員、小鷹房義議員、森利夫議員が表彰されました。



日坂和久 議員 小鷹房義 議員 森利夫 議員

人権擁護委員の任期満了に伴い、松本英夫氏（小用在住）を推薦することに意見を求められ「適任である」としました。



松本 英夫氏

人権擁護委員に

教育委員会教育長の任期満了に伴い、宮崎宣男氏（大豆戸在住）を任命することにこのご同意しました。



教育委員会教育長に
宮崎 宣男氏



「私たちは賛成・反対しました」

令和5年第1回定例会 全員賛成の提出議案

専決処分の承認（令和4年度一般会計補正予算（第8号）） 出産子育て応援交付金が創設され、早急に取り組むため	非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償等の支給条例の一部改正 鳥獣被害対策実施隊員の年額報酬を2,000円から12,000円に引き上げる改正
専決処分の承認（令和4年度一般会計補正予算（第9号）） 泉井地区ため池改修工事において工期と事業財源の増額を行うため	総合福祉センターの指定管理者の指定 <※石井計次議員は除斥> 社会福祉法人 鳩山町社会福祉協議会に指定
子育て世帯に係る国民健康保険税の減免の特例に関する条例の制定 18歳以下の被保険者の保険税の均等割額を減免する	令和4年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出それぞれ1,244万円減額
水防団条例の一部改正 水害、警戒、訓練等の職務に従事する場合の報賞金の改正	令和4年度浄化槽設置管理事業特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ1,320万円減額
国民健康保険条例の一部改正 出産育児一時金を8万円引き上げるため	令和4年度水道事業会計補正予算（第5号）
子ども・子育て会議条例の一部改正 子ども・子育て支援法の改正により条番号を改正	令和5年度水道事業会計予算 収益的収入・支出2億7,401万円、資本的支出1億1,122万円
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部改正 子ども・子育て支援法の改正により条番号、項番号等を改正	令和5年度下水道事業会計予算 収益的収入・支出1億873万円、資本的支出9,293万円
保育の必要性の認定に関する条例の一部改正 子ども・子育て支援法の改正により項番号の改正	人権擁護委員の推薦についての意見
地域型保育事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 バス送迎の安全管理の徹底など追加。子ども家庭庁設置に伴い、厚生労働大臣から内閣総理大臣に所管事務移行	教育委員会教育長の任命
放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 安全計画の策定、衛生管理の規定など追加	

○は賛成 ●は反対 議は議長

令和5年第1回定例会 賛否の分かれた提出議案	関根	石井	中山	日坂	小鷹	森	松浪	小川	石井	根岸	野田	大賀	審議 結果
	清隆	徹	明美	和久	房義	利夫	健一郎	唯一	計次	富一郎	小百合	広史	
国民健康保険税条例の一部改正 経済的負担を軽減するため基礎課税額を引き上げる改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
令和4年度一般会計補正予算（第10号） 歳入歳出それぞれ1億3,742万円追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
令和4年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号） 歳入歳出それぞれ6万円追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ209万円追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
令和4年度介護保険特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出それぞれ5,171万円追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
令和5年度一般会計予算 歳入歳出総額53億900万円、前年度より3億円減	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	議	原案可決
令和5年度国民健康保険特別会計予算 歳入歳出総額18億5,061万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
令和5年度後期高齢者医療特別会計予算 歳入歳出総額3億2,576万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
令和5年度介護保険特別会計予算 歳入歳出総額12億3,500万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
請願第1号 「消費税のインボイス制度の実施中止」を求める国への意見書を求める請願書	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	議	不採択
発議第1号 議会の個人情報の保護に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
発議第2号 個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています

町政を問う!

一般質問 11議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

関根 清隆 議員

- 1 移住推進戦略はいかがか
- 2 山村学園研修センター跡地及びJAXA集合住宅について
- 3 地域共生社会について

日坂 和久 議員

- 1 火災対策（建物）について伺う
- 2 産業振興策と町内の「お祭り」について伺う

大賀 広史 議員

- 1 これからの教育行政と子育て支援
- 2 北部地域活性化事業(第2期活性化取組方針)

石井 徹 議員

- 1 新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが2類相当から5類への引き下げになるが、コロナ禍から実施してきた感染防止対応や施策等は今後どうなるのか
- 2 1月7日 ニュータウンの火災からの教訓としての対応を伺う

松浪健一郎 議員

- 1 鳩山ニュータウンの防災について、以前の一般質問で、地域配置消火器の設置を要望した。町の地域防災の取り組みについて伺う
- 2 剰余金が3000万円以上ある、シルバー人材センターに、毎年530万円もの予算が付けられている。6月議会で様々な提案をした。町の考えを伺う

森 利夫 議員

- 1 町税等について
- 2 森林環境譲与税について
- 3 高齢者等の生活支援について

野田小百合 議員

- 1 子どもたちが共に学び、共に遊び、共に育つことについて
- 2 子どもの権利について
- 3 ゲノム編集トマト苗の受け取りについて
- 4 高齢者等の暮らしについて

中山 明美 議員

- 1 空き家対策について
- 2 学校給食費について
- 3 総合相談支援事業について

根岸富一郎 議員

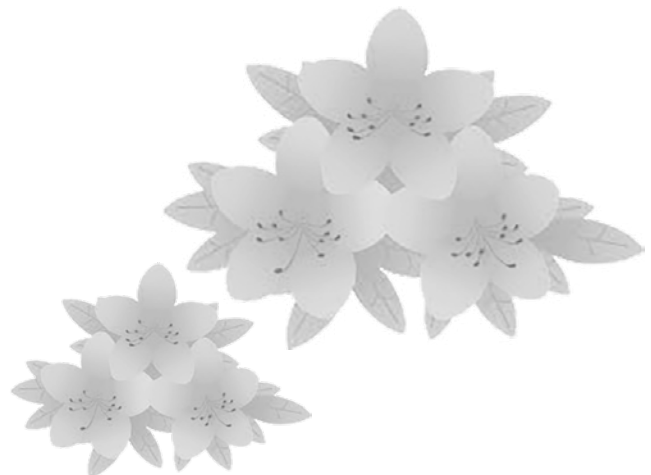
- 1 みなし道路について
- 2 消費税とインボイス制度について
- 3 上水道料金について

石井 計次 議員

- 1 防犯対策について
- 2 公有財産の利活用について
- 3 ICT機器の扱いについて
- 4 昨年の大雨被害について

小鷹 房義 議員

- 1 特定外来生物クピアカツヤカミキリについて
- 2 成年後見制度について



人口動態・移住推進

移住推進とJAXA集合住宅の今後は

人口減少・高齢化だが移住者増加傾向



関根 清隆 議員

人口増加が消滅可能性都市から脱却できる唯一の道

問 鳩山町の人口動態は過去4年間で64歳以下(生産年齢と年少)が減少。前期高齢者の加齢に伴い、後期高齢者へシフトし増加している。

世代	令和1	令和5	増減
年少	1,039	915	-124
生産年齢	6,909	6,186	-723
前期高齢	3,300	2,900	-400
後期高齢	2,574	3,157	583
合計	13,822	13,158	-664

問 移住推進の成果は。左表のように出生と死亡の差が拡大して人口減少は続いているが、近年は転入が増加し、転出を上回ってきており、減少率は改善の傾向にある。

差⇒	出生死亡	転入転出
令和1	-145	-26
令和2	-159	-38
令和3	-161	12
令和4	-167	44

空き家バンク登録は5年間で46件。その内成約は22件で徐々に増えており、令和3年度は11件で

県内でもトップ。

問 今後の移住推進戦略の目標・ターゲット等は。

答 転入者340人の前住所を調査すると、埼玉県内242人、東京都54人(東京都23区が35人)だった。今後は県内と東京都23区をターゲットにHP、SNS、YouTube、そして最も効果的なTV番組でPRしていく。

問 空き家対策は。またJAXA集合住宅と山村学園研修センター跡地は特定空家ではないか。

答 空き家の持ち主へ送る納税通知に、空き家の処分を奨励・誘導するチラシを同封している。JAXAの集合住宅は、国庫に入るようで、国の方針がまだ不明。山村学園は検討中とのこと。



日坂 和久 議員



火災警報器……故障していないかな?

町の防火対策

消火栓等設置要望の窓口はどこか

役場総務課で受け付ける

消防水利・火災警報器

問 町地域防災計画から火災対策における水利に関する町責務は何か。

答 町の責務は消防組合との連絡調整だ。

問 水利の設置基準は。

答 防火対象物から100〜140m以下。

問 消火栓の設置判断はだれが行うのか。

答 消防組合が選定し、町総務課及び上下水道課との協議になる。

問 住民からの消火栓設置要望はどこが窓口か。

答 町総務課が受ける。

問 火災対策で自主防災組織に何を求めるのか。

答 初期消火・被災者救出・避難等の活動だ。

問 危険を伴う。充分な訓練と資機材の整備が必要ではないか。

答 訓練を推進したい。

問 街頭消火器や消火栓に、ホース等格納箱の設置は考えられるか。

答 他町の設置状況を調査し、検討する。

問 火災警報器の普及推進から年月が経過している。保守・管理の案内は。

答 ホームページのみ。

産業振興と「お祭り」

問 産業振興系「お祭り」を長年開催している。町内総生産や観光の発展に繋がっていないが。

答 単発的開催で、通年の産業振興効果はない。

問 産業振興策自体を見直すべきではないか。

答 多方面に検討する。

問 「お祭り」を通して何を発信したいのか。

答 産跡群国指定史跡化を町の魅力としたい。

問 鳩山ならではの「お祭り」の創出か。

答 役場内複数課にて、新活性化施策とする。



隣の消火栓格納箱



大賀 広史 議員

鳩山独自の
少子化対策を

給食費

無償化の考えは

月2000円を町から補助する

教育行政と子育て支援

問 坂戸市は4億円かけて小中学校無償化を打ち出した。近く国や県も補助等の検討を始めるかも。鳩山町で町立幼稚園でも給食を実施して、小中無償化した場合の予算額は、

答 年間3000万円だ。

問 高校生までの医療費窓口払い無償化の効果は、

答 昨年10月から実施しているが、高校生262人に対し受給証を発行し、安心して早期に治療を受けられ、子育て家庭の経済的負担の軽減になっていると考えている。

問 放課後子ども教室は県の補助事業で、今宿小

学校で週1回、2時間程度とのことだが、学童おしゃもじ山クラブの増員解消にはなっていないが、

答 学童保育とは全く別の事業。学童増員の課題については別に協議する。

北部地域第2期計画

問 主な事業を伺う。

答 継続事業として町道第1号線と第52号線は途中まで整備するが、完了は未定。辻川整備事業の

第1期	26億9792円
第2期	7億700万円
合計	34億492万円

北部事業の事業費(第2期は計画額)

一環として、ちよつくま水辺の広場から東山沼の整備に2億円。その他の計画事業は経済的に実施困難と判断した。

問 第1期計画での散財のおかげで戻つてきた。内容となつてしまった。議会の厳しい指摘がなければ、第2期計画も相当なボリュームと起債に化けていたのではないかと。

答 第1期計画で、想定事業費と執行額の乖離については反省している。

問 起債額は計画額よりも約8億円も上回ったがこの額は25年以上給食費を無償化できる額だ。

答 町は既に起債残高削減計画を策定したので、これに基づいて地元の皆さまと話を進めていく。

5類への引き下げ

感染者の外出自粛や就業制限は

感染症法に基づく措置は全て廃止

2類相当から5類への引き下げによる感染防止対応や施策等の今後の対策

問 感染者の就業制限、医療機関への制限は、

答 現在行われている感染者並びに濃厚接触者などの行動制限や入院勧告などの感染症に基づく措置は、すべて廃止になる。

問 教育現場の対応は、

答 卒業式において、マスクの着用をせずつ出席が基本とされた。

問 日常生活での町独自のルールの考えは、

答 今後も感染拡大が生じ得ることを想定した対策は必要と考えるが、国の動向を参考にし、町民の理解と協力を得て発信していく。

問 感染症法を廃止にしても、一朝一夕には生活の改善になるとは思えないが、今までの減免や支払い猶予はどうなるのか、

答 すべて終了となる。

問 学校給食費は、

答 今後は町の独自事業で、毎月2千円の減額を実施する。

問 ワクチン接種は、



入退場時はマスクなしの卒業式(鳩山中学校HPより)

問 直近の消火栓がすぐ使用できなかったのでは、

答 水槽付きポンプ自動車初期対応をし、その後、消火栓を使用し、消火活動に支障はなかった。

問 被災者が仮住まいできると決まっていなくても、今は石坂分館がすぐ対応できた。

答 決まっていなくても、今は石坂分館がすぐ対応できた。

1月7日のニュータウンの火災からの教訓

問 火災警報機の必要性。

答 現在の設置率は約70%だが、今後も設置の必要性を周知していく。

問 被災者が仮住まいできると決まっていなくても、今は石坂分館がすぐ対応できた。

答 決まっていなくても、今は石坂分館がすぐ対応できた。

松浪健一郎議員



剰余金あるなら、
会員の給与アップを

シルバー人材センター

剰余金あるのに150万円余るのは

収支の均衡上、上下してしまう

問 6月議会で①シルバー人材センターは剰余金が3300万円もあるのに、町が530万円の予算を組んでいる。税金の使い方として適切なのか。②職員の不祥事の問題。③就業規則の改正は総会の議決を経て改正されたものだが、就業規則の原本も、総会の資料も見当たらない。根本的な事務の管理体制がなっていない。④剰余金があるのなら、会員の福利厚生や給与アップに反映して欲しい等、さまざまな問題を提起した。町長はその後シルバーと話し合いをしたか。

答 就業規則について、改正に向けて動いている。職員の不祥事の問題は内部で対応済みとの返答を得た。

問 植木の剪定についても、安くて民業圧迫だと指摘したが。

答 会員の配分金(給与)について、植木の剪定の請負金額の関係で、最低賃金を下回る配分になっていた事があった。4月



からは上回るように対応していく。実質的には、契約金額が上がっていく。**問** 請負金額が上がらない限り、配分金は増えない。派遣型も含めたハイブリッド型の取り組み等の方策は。

答 厚労省のガイドラインがあるのは把握しているが、わからない。

問 現体制は、定年延長、再雇用制度等、理事長と総会の了解があれば、なんでもできる法人だ。町から530万円出ているのだから、議会に対してシルバーのさまざまな問題を、納得できる形で示して欲しい。最低賃金を下回る金額で会員を働かせて、単年度で150万円余る。どうして余るのか。

答 1億数千円の請負金額から、事務費等を差し引いた金額が、収支の均衡上、年度によって上下してしまう。

配食サービス

配食を受けたい時の手続きは

社会福祉協議会に直接申し込む

森利夫議員



箱物行政に変わり、子育て支援や、お年寄りの日常生活支援に重点を

問 森林環境譲与税 町への譲与税額は。

答 令和元年度は69万円、令和2年度は147万円、令和3年度は144万円、令和4年度は183万円の見込み。

問 税の充当事業は。

答 各年度とも、石坂の森の散策道修繕、進入路整備、枯損木伐採、看板設置等の事業費である。

問 すべての額を石坂の森の管理に充当しているが、その他に考えられる事業はないのか。

答 当面の間の取り組みとして進めている。森林環境税及び譲与税は、森林の整備を始めそれらに関する人材育成、木材利用の促進・啓発等様々な施策に利用できる。

問 私有林でも整備は可能と聞いているが。

答 私有林公有林、すべての山林が整備対象だ。

問 高齢者等の生活支援 福祉有償運送は一人で移動が困難な人でも利用できるのか。

答 利用できる人は、介護認定者や障害を有する



安全確認のための配食サービス

方等であり、社協に相談して欲しい。**問** 自治体間の利用や距離の制限はあるか。

答 乗車地、目的地のどちらかが、鳩山町であれば利用できる。

問 利用料金は。

答 料金は時間制で、60分まで600円で、以降30分ごとに300円加算される。

問 配食サービスについて介護保険等は利用できないか。

答 介護保険事業として配食サービスを実施する事は可能だ。他の自治体で事例があるので、今後検討を進める。



野田小百合議員

子どもたちが心豊かに、優しく育つていきましょー

インクルーシブ(包み込む)教育

障がいがあっても共に育つように

必要な支援をし、同じ学級で生活

問 インクルーシブ教育・保育の状況は。

答 幼稚園では受け入れの際に、保護者と協議を重ね、必要に応じて個別の支援員を配置し、同じ学級の中で生活することを基本としている。

ひばり保育園・ひばりゆりかご保育園は、障害のあるお子さんも利用。学童保育室では、専門的知識を持つ指導員を配置し、町は国県補助金を使い、支援している。

問 医療的ケア児をどのように受け止めるのか。

答 年齢、必要とする医療的ケアの種類や生活の実態に応じて、関係機関や民間団体相互の緊密な連携の下に、対応する。受入れてくれた幼稚園の先生たちに、心から感謝する。

問 国連の障害者権利委員会が、分離教育の中止を勧告した。教育の現場からどのように考えるか。

答 国県の見解を踏まえ、障害児教育の専門知識を持った教員の確保に努め、通常学級の中で、インク

ルーシブ教育をあまねく行うことができるよう努めていく。

子どもの権利

問 子どもたちと一緒に、鳩山町子ども基本条例を考えないか。

答 条例の必要性について、子育てや人権などを所管する課とともに考えなければならない。条例を制定する場合には、子どもたちの意見も反映させる必要がある。

高年齢者の暮らし
問 暮らしの課題を話し合い、解決策を住民と一緒に考えないか。

答 活力と温かさにあふれるまちづくりを進めるために、町民と一緒に取り組んでいきたい。



日本で最初に作られた「川崎市子どもの権利に関する条例」

学校給食費

無償化を目指しているか

実現に向けて最大限努力する

空き家対策

問 空き家の現状は。

答 町内の空き家件数は340件。空き家率は5.7%。

問 前回調査から推移は。

答 平成27年度調査の空き家件数は211件、7年間で129件、約61%空き家が増加している。亀井地区が約9.1%、石坂を含む今宿地区が約6.7%、ニュータウン地区が約4.3%。

問 今後の取り組みは。

答 令和5年度の早い段階から、特定空き家の判定作業を進める。判定は、職員の現地調査による状況確認後に、鳩山町特定空き家等判定委員会と審議し、必要に応じて鳩山町空き家等対策協議会と協議し、最終的な判断を行う。令和6年度に向けた施策検討にも着手する。

学校給食費

問 学校給食費減免事業の財源は。

答 ふるさと納税を原資とした、まちづくり応援基金。

問 継続性はあるのか。

答 継続することによって進めている。

問 いずれ、無償化を目指しているか。

答 近い将来、全額無償化を目指して、令和5年度から一部無償化をスタートするものだ。

問 給食費の減免、いずれは全額無償ということに踏み切った理由は。

答 国が大きな方向性を示している中で、鳩山町としても少子化対策に取り組み、次の一歩を踏み込んでいく。令和6年度の予算編成で、実現に向けて最大限努力する。



中山 明美議員

安心安全で家計に優しい給食を



ふるさと納税 鳩山町ホームページより

根岸富一郎議員



インボイスの請願
3対8で否決か

インボイス制度

インボイス制度の影響を受ける人は

免税業者と取引のある課税業者だ

みなし道路

問 八王子市は、当町の7倍の規模であり、条例ができたという理由のようだがどのようなか。

答 後退用地に従わなかった例が多くあったと推測する。

問 特定行政庁とは、埼玉県知事という事だが、杭や障害物の撤去ができるのではないのか。

答 指導するものと考えられる。

問 土地所有者が、みなし道路であることを否定することは、信義上許されないとした最高裁判例があるが認識はどうか。

答 把握してない。

問 インボイス制度とは何か。

答 令和5年10月から導入される適格請求書等保存方式のこと。

消費税の課税事業者のみが適格請求書（インボイス）を発行できる。

問 シルバー人材センターで働く人は、インボイス制度の影響を受けるが、その単価はどうなるのか。

答 最低賃金以上の配分金を支払えるよう対応している。

問 インボイス制度の影響を受ける人は、どのような人か。

答 売上高1000万円以下の小規模な企業やフリーランスなど。

水道の基本料金

問 鳩山町は、水道施設の老朽化がすすんでいる。工場等の大口加入者が少なく、単身世帯が多い町だ。一般会計や国庫補助金から出しても良いのではないのか。

答 令和3年度の基本水量内の人は27・1%と増加している。基本的に国庫の補助は考えられない。単身世帯の増加は、全国的な課題だ。



失業しそうだ。

石井 計次議員



安心・安全への予算確保は最優先と考えます！

防犯、安全対策

入西赤沼線交差点、設置カメラは

浸水状況等庁舎内で確認可能

防犯対策について

問 広域的に凶悪事件が発生している。狛江市では、個人住宅への防犯カメラ設置に対し1台1万円を上限に補助金交付を、新年度予算案に計上とのこと。本町でもこのような補助事業を検討できないか伺う。

答 狛江市では、本年1月に発生した凶悪事件を受け、防犯対策を強化し、住民の不安低減を目的に、令和5年度から取り組みと聞いている。町としてはどのような効果があるか検証したい。

問 他県では、「不審者を見たら110番」のステッカーを無償で各戸に配布している事例もある。町でも防犯対策とともに、啓発への取り組みを検討すべきと考えるがいかがか。

答 今、貴重な提案をいただいた。消耗品費の範囲内で十分可能であると思ふ。

問 新規に入西赤沼交差点に設置するカメラの機能を伺う。

答 防犯対策プラス災害対策も兼ね備えている。道路の浸水状況等を庁舎内で画像として把握できる機種を選定した。

問 台風シーズン前に設置できないか。

答 機種の調達の時期等不明確な部分はあるが、台風シーズン前までには設置を完了したい。

問 所有の絵画について

問 保管室にある点数と貸し出し数は。



遠隔監視録画カメラ

答 現在、役場地下倉庫に保管の絵画は209点、公共施設等での活用は、21点。

問 もつたないの観点から、利用目的のない財産はスピードをもつて処分すべきと考えるが。

答 令和5年度の早い時期に公売を実施したい。



小鷹 房義 議員

成年後見

65歳以上は町内に何人

令和5年1月1日現在6057人

成年後見制度を再確認しなければ



クビアカツヤカミキリ 食害なして、いつまでもきれいな花を見たい。

成年後見制度が確認されている。

5年4月1日から地域包括支援センターに設置するよう準備を進めている。

問 被害の状況は。 答 平成29年頃から県南東部並びに県北部を中心として急拡大し、令和3年度時点で、県内自治体は19市町にのぼり、比企管内では、令和3年度に東松山市と吉見町で被害が確認されている。

問 今後の体制はいかがか伺う。 答 本町においても、権利擁護支援における地域連携ネットワークの中心となる中核機関を、令和5年4月1日から地域包括支援センターに設置するよう準備を進めている。

問 町内での利用者数は増えているか伺う。

答 管轄内に鳩山町があるさいたま家庭裁判所飯能出張所における報告は、令和4年度では法定後見制度合計で26件、うち後見人が23件、保佐人2件、補助人が1件という状況。

問 今後の状況は。 答 認知症に関しては、団塊の世代が75歳以上に達する2年後には、5人に1人が認知症になると見込まれている。1000人を超えると推計されている。

問 生体について伺う。 答 体長25ミリメートルから40ミリメートルで、桜、桃、梅などの樹木を加害する。平成30年に特定外来生物に指定された。自然分布は、中国、モンゴル、朝鮮半島、ベトナムなど、日本への輸入木材や輸出用パレットなどに幼虫が潜んだまま運ばれ国内で成虫に羽化し、繁殖したものと考えられる。

問 管轄内に鳩山町があるさいたま家庭裁判所飯能出張所における報告は、令和4年度では法定後見制度合計で26件、うち後見人が23件、保佐人2件、補助人が1件という状況。



ご意見・ご感想ありがとうございました

議会活動に活かしていきます



傍聴アンケートより

- 色々と勉強になりましたが、国会のようにおやすみになっている方がいるのにはびっくりしました。
- 限界集落とならないよう対策を。

あなたに関心あることは

- 教育福祉政策
- 少子化対策
- 財政問題

令和4年度 傍聴者数

6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会
35人	12人	8人	15人

クイズ感想より

- 夏の甲子園高校野球で、鳩山中卒業生が監督として率いる高校が優勝しました。町ではあまり取り上げていなかったようで残念です。
- 「議会だより」が議員や議会事務局職員により作られることで、色々な情報を得ることができ、感謝しています。
- 学童保育室支援員の「ズームアップ」を読みました。おしゃもじ山クラブで支援員をしていたことがあり、毎日楽しく過ごした記憶があります。学童数も増え、大変と思いますが、頑張ってくださいと思います。
- 鳩山町が2年連続で幸福度ナンバーワンになり、知人に「すごいねえ」と言われます。町としてあまりふれていない気がしますが、どうしてでしょうか。

常任委員会レポート

総務産業委員会

農産物の加工体験とソフト事業を中心とした第2期活性化取組方針の展開を目指す

令和5年2月8日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

泉井交流体験エリアの現状と今後の展望について

供用開始から1年9カ月が経過した施設の利用状況、今後の利用計画について、これまでの実績と年間の運営推計の説明を受けました。

利用状況は、令和4年度では月平均353人、年間推計4236人であるが、事業活用活性化計画目標を設定し、整備後3年で「ちよつくま」と

の合計来訪者数4万5千人人の交流人口を見込んでおり、現在の達成率は約31%だが、達成の見込みとのこと。

今後の利用計画は、農産物の加工実践体験、併せて第2期活性化取組方針のソフト事業として、伝統文化の継承や農業体験、交流サロンの展開、里山の自然を活用、芝生広場を活用等5つの視点で展開し、当初目標を達成したいとのこと。

各委員から、農業体験、町営路線バスの利用拡大での回遊滞在型観光施設への提案、併設する学童のセキュリティ、指定管理者の今後の取り組み等、多数の意見がありました。

近年における町税の動向について

個人町民税、法人住民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税及び国保税の近年の動向等について説明を受けました。

特に個人町民税と国民健康保険税が平成23年度から大幅に減少しており、要因として個人町民税は生産人口の減少、国保税は被用者保険の拡大、後期高齢者医療保険による影響が大きいとのこと。

法人町民税は増加傾向また、固定資産税も太陽光発電施設の新規設置で増加。軽自動車税も税率改正等で大幅増加。町たばこ税についても増加とのこと。

ここ数年のコロナ禍での影響については、国の交付する助成金等があり、思ったほどの影響は無かったとのこと。

最後に債権の差し押さえが3倍に増加したが、生活困窮者への納税緩和処置等の執行停止を実施しているとのこと。



左上から鳩山小学校、左下鳩山中学校、右上亀井小学校、右下今宿小学校



泉井交流体験エリア全景

福祉文教委員会

今後の適正な児童数の教育には学校の統廃合や小中一貫校の検討が必要

令和5年2月8日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

小中学校における児童・生徒の現状について

ここ数年の町内児童・生徒の推移、進学、不登校の状況について説明を受けました。

児童・生徒数の推移について、昨年4月1日から5年後の見込み数を亀井小学校は66人が52人に、今宿小学校では189人が173人に、鳩山小学校では143人が109人で、小学校全体では389人から344人と16%の減少が考えられる。今後は適正な児童数での教育が行われるよう、統

廃合や一貫教育などを検討する必要があるとのこと。

中学校の生徒の進路状況についての説明では、平成29年度の調査結果では卒業生数が103人で、うち102人が高等学校に進学とのこと。

また、不登校児童・生徒の状況は中学校での出現率が高く、学校長の指示のもと、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、さわか相談員と連携して、生徒指導体制を確立しているとのこと。

各委員から学級編成基準、不登校児童・生徒への学校の体制、現在までの教育施策の検証など活発な意見等が多数ありました。

一部事務組合議会報告

町の事業を他の市町と共同して行っています。

坂戸地区衛生組合

2月2日、第1回定例会が開催されました。提出された議案は7議案と議員提出議案1件の8議案が審議され、すべて可決されました。

令和5年度の予算は3億4740万円で老朽化に応じた適切な修繕を実施する必要があり、修繕費5232万円と膨らんでいます。

町の負担金は3324万円となります。

埼玉西部環境保全組合

2月15日第1回定例会が、埼玉西部クリーンセンターにて開催されました。提出された議案は8議案で、いずれも賛成多数や全会一致で可決承認されました。予算額は17億7020万円です。2月19日に埼玉西部フ

リーンセンターの落成式がありました。

地権者、地元対策協議会の皆様、工事関係者も参加されての盛大な式でした。これまでのいろいろな紆余曲折を乗り越えて皆様のご努力のお陰で新施設の落成の時を迎えることができ、感慨深いものがありました。



4月から本稼働した「埼玉西部クリーンセンター」

西入間広域消防組合

2月14日令和5年第1回定例会が開催されました。上程された議案は9件で、慎重審議の結果、すべて可決されました。

西入間広域消防組合消防団員の定員、任免、給与と服務等に関する条例の一部を改正すること、処遇改善を図り、出勤に係る報酬制度を創設するほか、所要の整備を行います。当初予算は15億3335万円。鳩山町の負担金は3億1322万円です。

毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合

令和5年2月13日、公共下水道組合議会が開催されました。

提出された議案は8件で、すべて原案の通り承認可決されました。

令和5年度収入予定額は16億4039万円支出予定額16億4965万円と定めました。

令和5年度事業概要としては令和元年度から5カ年計画で第8期整備区

域の幹線・支線工事及びマンホールポンプ工事を実施予定。更に、昨年の局所的豪雨により被災した鳩山第2中継ポンプ場、電気設備、機械設備、及び建築付帯設備の災害復旧工事等を実施します。

広域静苑組合

令和5年2月2日、越生町役場にて、10時より令和5年度第1回定例会が行われました。

8議案が審議され、すべて可決・同意されました。

令和5年度の一般会計予算では昨年度より若干の増額となりました。増額の要因は、燃料費の高騰が主なものです。

鳩山町の負担金は981万円。令和4年度末の公債費残高は約13億円、令和5年度末残高は約12億3700万円となる予定。

なお、鳩山町一般選挙後の町の広域静苑組合議員数は1人減の2人となります。

一部事務組合負担金 当初予算推移

(単位：万円)

	R3	R4	R5
坂戸地区衛生組合	2493	2581	3324
埼玉西部環境保全組合	2億1243	1億9805	1億8334
西入間広域消防組合	2億9213	2億9851	3億1322
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合	1億3138	1億3065	1億4681
広域静苑組合	939	914	981
合計	6億7476	6億6216	6億8642
鳩山町一般会計当初予算額	53億3000	56億7800	53億900
鳩山町一般会計当初予算額に占める割合	12.66%	11.66%	12.92%



頑張っている人たちを紹介します！

鳩山町町制施行40周年記念事業プロジェクトチームの皆さん

鳩山っていいね これまでも、これからも

議員控室でインタビュー。熱く語っていただきました！限られた紙面で載せきれなくて残念。



◎携わってどうでしたか

- ・40周年を迎えられたこと、支えていただいたことに感謝。
- ・横断的にできた。今後の業務に活かせる。

◎どのような体制でしたか

- ・PR動画の事業に携わった。どの撮影が必要なのか、それぞれ撮影許可が必要かどうか等の確認をみんなでを行った。動画作りは大変だった。
- ・撮影するに当たっては、笑っている瞬間、楽しんでいる瞬間を意識して撮影した。
- ・業務のことをいろいろ勉強しなくてはと思った。

◎鳩山町の良いところ、「売り」は何ですか

- ・人の温かさ、自然の豊かさ、おだやかさ。
- ・「地域の力」がすごい。それが一番の売り。
- ・高齢者の方の健康意識が高い。「安全で健康な街」
- ・取材に行った時に町民の方が、仲間に入れてくれる。話しかけてくれる。
- ・住民の人が持っているエネルギーをどんどん出して良いと思う。
- ・引っ越した友人と再会する時、銀河の丘に上り、町の全体を眺めながら話した。街・町の素敵なところ、自然の豊かさをオリジナル切手で発信できたことが、うれしい。

◎もしあなたが町長だったら何をやりたい

- ・「子育てにやさしい町」
- ・どういう町なのか考えながらやっていきたい。
- ・ペーパーレス化を思いっきりやりたい。
- ・DX推進。特に若い世代に力を入れるべき。
- ・高齢者の健康な街づくりを若い世代が、継続していくことが今後重要。

◎10年後はどんな町になってほしいですか

- ・みんな元気で、50周年も盛り上げていきたい。
- ・10年後も続いてほしい「死亡事故ゼロ」
- ・宇宙飛行士講演会を「子どもたちに夢を」というテーマで行なった。10年後、その子どもたちがいっしょに働いている職員であったり、活躍されていると良い。
- ・10年後も、幸福度ナンバーワンの街がずっと続いてほしい。
- ・基本的に変わらず、このまま10年後に。
- ・職員一人ひとりが町を良くしていきたいという思いを持って、10年後も、より発展させていければ良い。
- ・もう少し子どもが増えたら良い。

◎ズバリ、議会についてどう思いますか

- ・欠かせないものなので、厳しい目で私たちを見てください。
- ・議会で質問されたことで、再度、見直したり、気づけることが増えた。
- ・大きな決定、大きな意見をお願いしたい。

次回定例会は6月6日から (予定)

■請願、陳情は5月29日17時までに提出してください。

議会クイズ

問題1 表紙に写っているプロジェクトチームの人数は？
24 19 17 人

問題2 令和5年度の一般会計予算額は？
約40億 約53億 約60億

問題3 議会へのご意見・ご感想をお聞かせください。

編集後記

今期最後の議会日より。4年間は、あっという間でした。新型コロナウイルス感染症という想像したことがない出来事に見舞われ、世の中が一変してしまいました。コロナ禍の中で、議会の役割は何なのか、改めて突き付けられました。議会改革の最前線は議会だよりです。皆様にご伝えることが、議会の責務です。十分なことはできなかったかもしれないが、情報が分かりやすくお伝えするために試行錯誤してきました。さらに皆さんと共にある議会を目指して、次の期も取り組んでまいります。(野田)

第160号編集委員

- 委員長 野田小百合
- 委員 根岸富一郎
- 委員 小川唯一
- 委員 森利夫
- 委員 日坂和久
- 委員 石井徹
- 委員 中山明美